

2020年度生 看護学部 一般基礎科目

系列	授業科目	開講期(必修◎/選択○)				単位数	授業回数	授業形態			備考	
		1年次		2年次				講義	演習	実験実習		
		春	秋	春	秋							A
一般基礎科目												
人間と文化	人間の心理			○		2	15	15				[人間と文化]から必修科目を含む3単位以上修得すること
	文学と人生			○		2	15		13	2		
	生活と文化			○		2	15	7	8			
	人間と芸術			○		2	15	7	8			
	生命倫理学			○		2	15	15				
	世界から見た日本の文化			○		2	15	15				
	銚子学	◎	◎			1	8	6		2		
歴史と社会	日本の歴史			○		2	15	15				[歴史と社会]から2単位以上修得すること
	外国の歴史			○		2	15		3	12		
	政治の仕組			○		2	15	15				
	社会の構造			○		2	15	15				
	経済の仕組			○		2	15	15				
	生活と法律			○		2	15	15				
	日本国憲法			○		2	15	15				
	世界と日本			○		2	15		5	10		
	福祉学			○		2	15	8	7			
保体	健康の科学			○		2	15	15				[保体]から1単位以上修得すること
	スポーツ実技			○		1	15				15	
科学と実践	リスク危機管理論			◎		2	15	5	10			必修科目を含む2単位以上修得すること
	キャリアデザイン入門			○		1	8	8				
	キャリアデザイン実践				○	2	30	15	3	12		
	インターンシップ				○	2	30	8			22	
	プロジェクト学習			○	○	1	15		15			
	データサイエンス入門		○			2	15	7	8			
外国語Ⅰ	英語Ⅰ	○				1	15		15			日本語を母国語とする学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より各1単位以上、合計4単位以上修得すること ただし、日本語科目は日本語を母国語としない学生のみ履修できる 日本語を母国語としない学生は、[外国語Ⅰ～Ⅳ]より日本語科目8単位を修得すること
	日本語Ⅰ	○				1	15		15			
	日本語理解Ⅰ	○				1	15		15			
外国語Ⅱ	英語Ⅱ		○			1	15		15			
	日本語Ⅱ		○			1	15		15			
	日本語理解Ⅱ		○			1	15		15			
外国語Ⅲ	実用英会話Ⅰ			○		1	15		15			
	英文講読Ⅰ			○		1	15		15			
	中国語Ⅰ			○		1	15		15			
	韓国語Ⅰ			○		1	15			15		
	日本語Ⅲ			○		1	15		15			
	日本語表現Ⅰ				○	1	15		15			
外国語Ⅳ	実用英会話Ⅱ			○		1	15		15			
	英文講読Ⅱ			○		1	15		15			
	中国語Ⅱ			○		1	15		15			
	韓国語Ⅱ			○		1	15			15		
	日本語Ⅳ			○		1	15		15			
	日本語表現Ⅱ				○	1	15		15			

左記の12単位に加えさらに他4単位以上を修得すること

卒業要件(一般基礎科目): 16単位以上

- 注1 英語の単位に対しては、TOEICおよびTOEIC-IPの得点によっても単位を認定する。
 TOEIC 400点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)より1単位
 TOEIC 500点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)より2単位
 TOEIC 600点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)、外国語Ⅲ(実用英会話Ⅰ)より3単位
 TOEIC 700点以上 … 外国語Ⅰ(英語Ⅰ)、外国語Ⅱ(英語Ⅱ)、外国語Ⅲ(実用英会話Ⅰ)、外国語Ⅳ(実用英会話Ⅱ)より4単位
- 注2 日本語の単位に対しては、日本語能力試験によっても単位を認定する。
 日本語能力試験 N1 … 日本語Ⅰ～Ⅳの4単位
- 注3 教員免許取得を目指す場合は、「日本国憲法」「実用英会話Ⅰ・Ⅱ」「スポーツ実技」「健康の科学」を修得すること。
- 注4 ALとは…アクティブ・ラーニングの略。

2020年度生 看護学部 看護学科 専攻科目

系列	授業科目	開講期 (必修◎ / 選択○)				単位数	授業回数	授業形態			備考		
		1年次		2年次				講義	演習				
		春	秋	春	秋				A/L	A/L以外		実験実習	
専攻科目													
専門基礎科目	からだの構造と機能Ⅰ(解剖学)	◎					1	15	15				選択科目の「いのちと生活Ⅳ(薬と危機管理)」、「医療専門職連携導入」、「医療専門職連携発展」のいずれか1単位以上を含む28単位以上
	からだの構造と機能Ⅱ(生理学)	◎					2	30	30				
	健康の回復促進Ⅰ(病態治療学総論)			◎				2	15	15			
	健康の回復促進Ⅱ(薬理学)			◎				2	15	15			
	いのちのしくみⅠ(生化学)		◎					1	8	8			
	いのちのしくみⅡ(微生物学)		◎					1	8	8			
	こころを科学するⅠ(発達心理学)		◎					2	15	15			
	こころを科学するⅡ(人間関係論)		◎					2	15	15			
	いのちと生活Ⅰ(栄養学)		◎					2	15	15			
	いのちと生活Ⅱ(疫学)			◎				2	15	15			
	いのちと生活Ⅲ(生活と危機管理)				◎			2	15	15			
	いのちと生活Ⅳ(薬と危機管理)				○			1	8	8			
	健康と社会の仕組みⅠ(保健福祉行政論)				◎			3	23	23			
	健康と社会の仕組みⅡ(保健医療統計)				◎			2	15	8		7	
	健康と社会の仕組みⅢ(社会福祉論)				◎			1	8	8			
	健康と社会の仕組みⅣ(情報危機管理)	◎						2	15	8		7	
医療専門職連携導入		○					1	8	1	7			
医療専門職連携発展					○		1	8		8			
基礎分野看護学	基盤看護学概論	◎					2	15	13	2		13単位	
	看護理論		◎				2	15	15				
	基盤看護技術論Ⅰ(生活の援助技術)		◎				2	30	10	20			
	基盤看護技術論Ⅱ(フィカルアセスメント・コミュニケーション)		◎				1	15	7	8			
	基盤看護技術論Ⅲ(診療の援助技術)			◎			2	30	8	22			
	基盤看護技術論Ⅳ(看護過程)			◎			1	15	5	4	6		
	基盤看護学実習Ⅰ	◎					1	23			23		
	基盤看護学実習Ⅱ			◎			2	45			45		
小児・母性看護学	小児看護学概論		◎				1	8	8			14単位	
	母性看護学概論		◎				1	8	8				
	小児病態治療学			◎			1	8	8				
	母性病態治療学		◎				1	8	8				
	小児看護援助論Ⅰ			◎			1	15	10	5			
	小児看護援助論Ⅱ				◎		1	15	2	13			
	母性看護援助論Ⅰ			◎			1	15	10	3	2		
	母性看護援助論Ⅱ				◎		1	15	7	4	4		
	小児看護学演習				◎	(◎)	1	15		10	5		
	母性看護学演習				◎	(◎)	1	15	1	7	7		
	小児看護学実習				◎	(◎)	2	45			45		
母性看護学実習				◎	(◎)	2	45			45			
発達分野看護学	成人看護学概論		◎				1	8		8		24単位	
	老年看護学概論		◎				1	8	8				
	成人病態治療学Ⅰ			◎			1	8	8				
	成人病態治療学Ⅱ			◎			1	8	8				
	老年病態治療学			◎			1	8	8				
	成人急性期看護援助論Ⅰ			◎			1	15	10	5			
	成人急性期看護援助論Ⅱ				◎		1	15	10	5			
	成人慢性期看護援助論Ⅰ			◎			1	15	3	6	6		
	成人慢性期看護援助論Ⅱ				◎		1	15	11	4			
	老年看護援助論Ⅰ			◎			1	15	7	5	3		
	老年看護援助論Ⅱ				◎		1	15	9	4	2		
	成人急性期看護学演習				◎	(◎)	1	15	1	7	7		
	成人慢性期看護学演習				◎	(◎)	1	15			15		
	老年看護学演習				◎	(◎)	1	15			15		
	成人急性期看護学実習				◎	(◎)	3	68			68		
	成人慢性期看護学実習				◎	(◎)	3	68			68		
老年看護学実習Ⅰ				◎		1	23			23			
老年看護学実習Ⅱ				◎	(◎)	3	68			68			

2020年度生 看護学部 看護学科 専攻科目

系列	授業科目	開講期(必修◎/選択○)				単位数	授業回数	授業形態			備考					
		1年次		2年次				3年次		4年次		講義	演習	実験実習		
		春	秋	春	秋			春	秋	春					秋	AL
専攻科目																
看護学部 カリキュラム	発達分野看護学	精神看護学概論			◎					1	8	8				7単位
		精神病態治療学				◎				1	8	8				
		精神看護援助論Ⅰ				◎				1	15	13	1	1		
		精神看護援助論Ⅱ				◎				1	15	8	2	5		
		精神看護学演習					◎	(◎)		1	15			15		
		精神看護学実習					◎	(◎)		2	45				45	
	広域分野看護学	在宅看護学概論			◎					1	8	8				選択科目の「公衆衛生看護方法論Ⅰ」2単位以上を含む10単位以上
		公衆衛生看護学概論Ⅰ				◎				1	8	5	2	1		
		公衆衛生看護学概論Ⅱ(養護概説)				○				2	15	7	6	2		
		在宅看護援助論Ⅰ				◎				1	15	5	7	3		
		在宅看護援助論Ⅱ					◎			1	15	5	10			
		公衆衛生看護方法論Ⅰ					○			2	15	7	1	7		
		公衆衛生看護方法論Ⅱ						○		2	15	11	4			
		公衆衛生看護方法論Ⅲ						○		2	15	14	1			
		公衆衛生看護方法論Ⅳ(学校保健)						○		2	15	4	10	1		
		公衆衛生看護技術演習Ⅰ						○		2	30		20	10		
		公衆衛生看護技術演習Ⅱ							○	2	30		30			
		在宅看護学演習						◎	(◎)	1	15			15		
		在宅看護学実習						◎	(◎)	2	45				45	
		公衆衛生看護学実習Ⅰ						◎		1	23				23	
	公衆衛生看護学実習Ⅱ							○	2	45				45		
	公衆衛生看護学実習Ⅲ								2	45				45		
	統合分野看護学1	災害看護学					○			1	8	2		6		3単位以上
		リスクマネジメント論					○			1	8	6	2			
		感染看護学					○			1	8	8				
		国際看護学							○	1	8	6		2		
	統合分野看護学2	リハビリテーション看護学							○	1	8	8				3単位以上
看護管理学								○	1	8	8					
看護倫理学						◎			1	8	8					
家族看護学						○			1	8	4	4				
看護学教育								○	1	8	8					
統合実践看護学	看護の統合と実践(看護研究方法論)							◎	1	8	7	1			5単位	
	看護の統合と実践演習(卒業研究)							◎	2	30			30			
	看護の統合と実践実習							◎	2	45				45		

卒業要件 一般基礎科目 : 16単位以上
 専攻科目 : 108単位以上
 合計 : 124単位以上

(注) ALとは…アクティブ・ラーニングの略。